



福 祉

ながいずみ

平成17年9月1日号
No.111

社会福祉法人
長泉町社会福祉協議会

長泉町下土狩967-2 福祉会館内
電話 988-3920
FAX 986-3794

共につくる心豊かなまちづくり 青少年ふれあい陶芸教室



7月23日、長泉北小学校で第9回目の青少年ふれあい陶芸教室を開催しました。町内の小学生や障害のある人、保護者、高校生、ボランティア約100名が参加しました。みんなで粘土をこねながら交流し、楽しいひと時をすごしました。

(写真は、平成17年度第9回青少年ふれあい陶芸教室の様子)

社会福祉協議会の取り組み

大規模災害に備え 「災害ボランティア支援本部」勉強会を開催

「東海地震がくる」と叫ばれてからすでに30年近く。いつ地震が来てもおかしくない状況に不安が隠せませんが、万が一災害に見舞われたときは、自分や家族の安全を守ることに同時に、地域での支え合いや支援が必要不可欠になります。長泉町社会福祉協議会では、支援を必要としている被災地の方々に、大勢の多種多様なボランティアの力をつなげ、あるいは、ボランティア活動を円滑かつ効果的に進め、地域の復旧・復興支援に携わるための基礎を学ぶため、7月3日（日）に災害ボランティア支援本部立ち上げについて勉強会を開催し



勉強会での様子

「東海地震がくる」と叫ばれてからすでに30年近く。いつ地震が来てもおかしくない状況に不安が隠せませんが、万が一災害に見舞われたときは、自分や家族の安全を守ることに同時に、地域での支え合いや支援が必要不可欠になります。長泉町社会福祉協議会では、支援を必要としている被災地の方々に、大勢の多種多様なボランティアの力をつなげ、あるいは、ボランティア活動を円滑かつ効果的に進め、地域の復旧・復興支援に携

ました。
講師に、昨年7月の豪雨による大浸水災害に見舞われ、新潟県三条市で災害ボランティアセンターを立ち上げた三条市社会福祉協議会岩本事務局長を招き、立ち上げまでの経緯や、今何が必要で、何をしなければならいかなどをご講義いただきました。
そして、講義の中で社協職員・本部スタッフに、求められるもの、体力・気力・社交性のほか協調性



三条市被災状況



を備えた「やる気」と「情熱」そして「創造力」こそが重要な鍵であることを、実際の体験を交えながら分かりやすくお話いただきました。
なお、この勉強会には、社協職員のほか、社協理事・評議員、民生委員、ボランティア活動者など社協を支える人達に多数ご参加をいただきました。ありがとうございました。



老人クラブに入会しませんか

介護の予防が、ここ最近様々なところで取り上げられています。住み慣れた長泉の各地区で、親しい友人と笑顔で過ごしていくためには、日頃の健康管理は欠かすことはできません。長泉町老人クラブ連合会では、単に会員相互の交流にとどまらず、そうした介護予防にも配慮しながら、様々な行事や活動に取り組んでいます。「老人と呼ばれるにはまだ早い」と自らを認めたくない気持ちを持つことは、非常に大切なことと思います。ただ、孤独で自由の利かない状況になり、いつか自分の「老い」を認めざるを得ない状況になるとも限りません。一度老人クラブに顔を出してみませんか。活発で生き生きとしている「朗人」の様子を見ていただけるかと思えます。ぜひ多数の入会をお待ちしております。



入会連絡先及びお問合せ

各地区老人クラブ会長または長泉町社協 ☎ 9888・3920

長泉町手をつなぐ育成会です

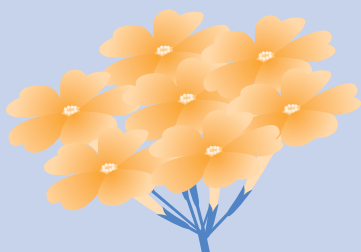
長泉町手をつなぐ育成会では、障害のある人の社会参加の機会として様々な行事を企画し、参加者の皆様に楽しんでいただけるよう取り組んでいます。6月25日も日本で30数年ぶりの開催となる愛知万博に出かけてきました。連日、超満員の報道に不安と期待を抱きながら、午前6時すぎ、福祉会館を出発しました。人気のパビリオンは、とても混雑していて、見学することは出来ませんでしたが、「愛・地球博にいった」という何かしらの満足感・充実感を得ることが出来たのではないかと思います。

どこかに出かけていく際、様々な事情から、個人での参加を諦めることが多い場合でも、団体での参加ゆえ、なしえることも多いはずです。

今後とも積極的な活動に取り組んでいきたいと思えます。ぜひ、一緒に参加して見ませんか。入会をお待ちしております。

入会連絡先及びお問合せ

長泉町社協 ☎ 9888・3920



上手な福祉サービスの利用について

～いつまでも自分らしく生きるために～



足を悪くし、閉じこもりがちな生活を送っていた一人暮らしの長泉太郎さん（67歳）。介護保険は“非該当”でしたが、知人から“生きいきデイサービス”を知り利用を始めました。太郎さんは生きいきデイサービスで知り合った一郎さんから、また新しい情報を得たようです。

太郎さん： 生きいきデイサービスに通い始めて楽しみができたよ。話相手もできたし、パソコンも覚えることができた。食事も一人で食べるより、こうしてみんなで食べたほうがおいしいしねえ。

毎回自分の食事を作るのも慣れないから大変だよ。

一郎さん： そうだ！太郎さん。僕も参加しているけど、長泉町には「仲良会」というのがあるよ。

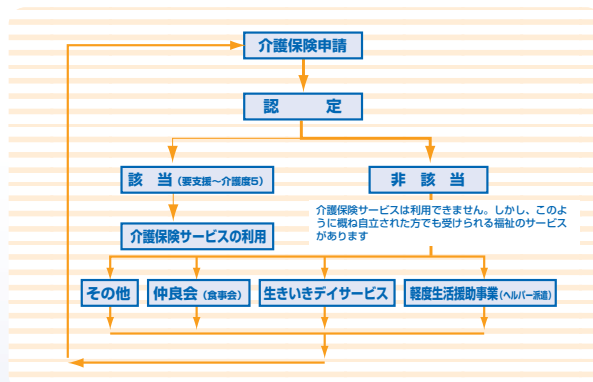
一人暮らしの方が月に1回、バランスのよい食事をとることと仲間づくりを目的とした食事会だ。食事の後には毎月催し物があって、老人会の方たちや幼稚園児との交流会でゲームをしたり、自分の趣味を発表する機会もある。

太郎さん： 面白そうだね。その「仲良会」に参加するにはどうしたらいいのかな。

一郎さん： 担当地区の民生委員の方が相談にのってくれるよ。

それに役場の福祉保険課や長泉町にある4ヶ所の在宅介護支援センターに連絡しても、詳しい内容や他のサービスについても教えてくれるし手続きもしてくれる。

太郎さん： 僕も参加してみたいねえ。さっそく電話してみよう。ありがとう！



☆ひとり暮らし老人食事会事業「仲良会」の今年度の主な内容

- ・ 9月 仲良敬老会
- ・ 10月 健康体操
- ・ 11月 お楽しみ会
- ・ 12月 ケーキ作り
- ・ 1月 新春かくし芸大会
- ・ 2月 紅白うた自慢大会
- ・ 3月 園児とお楽しみ会

受付：11時10分～

昼食会：11時30分頃（催し物は食事終了後の12時頃予定）

参加費：無料 ※福祉会館の入浴も無料です。



かくし芸大会展示部門の様子

詳しいサービス内容、ご相談につきましては、

- ・ お住まいの地区を担当している民生委員さん
 - ・ 長泉町役場 福祉保険課 ☎989-5512
 - ・ 長泉町基幹型在宅介護支援センター ☎988-7003
 - ・ ながいずみホーム在宅介護支援センター（北小学校区） ☎989-0300
 - ・ さつき園在宅介護支援センター（長小学校区） ☎989-7476
 - ・ 博寿園在宅介護支援センター（南小学校区） ☎989-6511
- までお気軽にご相談ください。

※ また、福祉サービスについてのご意見等がありましたら、併せてご連絡をお願いします。

（社会福祉協議会 ☎988-3920）

どうかわるのかな？

平成18年4月1日から 介護保険法が一部改正されます。

1、予防重視型システムに変わります

【新予防給付の新設】

軽度な方を対象に、悪化を防ぐための新たな予防給付です。

【地域支援事業】

要支援、要介護になる恐れのある高齢者を対象とした介護予防事業を介護保険制度に新たに位置づけしました。

2、施設給付の見直し——平成17年10月1日～

【住居費、食費の見直し】

在宅生活者と施設入所者の利用負担の公平性を図るため、介護保険施設(ショートステイを含む)等の住居費、食費は保険給付の対象外になります。

【低所得者に対する配慮】

低所得者の施設利用が困難にならないよう、負担軽減を図る観点から新たな補足的給付を創設します。



3、新しいサービスの仕組みの確立

【地域密着型サービスの創設】

身近な地域で、地域ならではの柔軟なサービスが提供できるように「地域密着型サービス」を創設します。

【地域包括支援センターの創設】

地域における総合的な相談窓口機能、介護予防マネジメント、ケアマネジメントの支援をする機関です。

4、サービスの質の向上

【情報開示の標準化】

介護サービス事業者に事業所情報の公表を義務付けます。

【事業者規制の見直し】

指定の更新制により、事業者の質の向上を図ります。

【ケアマネジメントの見直し】

ケアマネジャーの資格の更新性の導入、研修の義務化等を試みます。



小地域福祉活動推進事業の紹介

このコーナーは「高齢者が集まり楽しいプログラム」に取り組んでいる各地域の様子をシリーズで紹介するコーナーです。平成16年度から取り組まれている地区の情報をお届けします。



▲盆踊り大会の様子

夏の恒例行事『夏祭り・西区ふれあいの日』が7月30日(土)西区公民館で開催されました。子ども会主催のバザー・ゲーム大会に始まり、いちようクラブ(区老人会)による盆踊り、花火、くじ引き大

西区

**老若男女の集い
『西区ふれあいの日』**

西区生涯学習委員

鈴木 務

会と盛り沢山の行事が続きました。また区役員・西和会(区青年有志)による模擬店も開かれ、焼きそば・フランクフルトは大好評でした。当日は天候にも恵まれ、区内の老若男女200余名が祭に参加し、飲み、食べ、踊りながら、夏の暑さを吹き飛ばす、楽しい一日でした。



▲子ども会バザーの様子

あなたの地区でも始めませんか

小地域福祉活動推進事業は地域の皆様が主体になって、社協が支援し、協働で地域の福祉を推進する事業で、平成14年度から始めた事業です。



保育園での体験学習の様子

長泉町内の中学生を対象に、夏休みの期間を利用して、町内の福祉施設を利用して、高齢者、障害のある人、幼児、児童との交流体験を行い、福祉への理解を深めるとともに社会性を培うことを目的として中学生体験学習が行われました。

**中学生
学習報告
体験学
中体報**

ボランティア情報コーナー



長泉北中学校 からの寄付

長泉北中学校は、4月9日に行われた「さくらフェスターN長泉」で生徒が自主制作した陶芸作品等を販売し、その売上金59,000円を「地域の福祉のために役立ててほしい」と社会福祉協議会に寄付をいただきました。生徒の皆さんの気持ちを大切に、地域福祉活動に活かしていきたいと思っています。

切手の収集活動

長泉町社会福祉協議会では、皆様から寄せられた牛乳パックや使用済み切手を、ボランティアの協力によって整理され関係機関へお届けしております。

この切手等は、収集家の協力により換金され、バングラディッシュやウガンダ等の国に医師や看護師等を派遣し、その地域の人々の健康を守るための活動資金に当てられます。

今回、使用済み切手をボランティアグループ「小さな教室」の方々に整理していただき、社団法人日本キリスト教海外医療協力会に送付させていただきました。受領書をいただきましたので、ご報告させていただきます。



村の福祉活動に果たしたお役立ちの役割（ボランティアグループ）

このたびは御心のこもった貴重品等の寄付を、会費をいただき誠にありがとうございました。皆さまのお心を活かして海外での福祉活動のために有効に活用させていただきます。

○ 物品寄付

（木綿の布、牛乳パック、プルタブ、古切手、テレフォンカード他）

増尾隆彦、渡辺さだ子、宇佐美ツヤ子、勝間田哲司、片山正枝、橋本昌子、穂坂三枝子、木村梅子、福田竹二郎、渡辺厚子、西島とみ江、板倉強、繁井静子、日吉雅子、手嶋千寿、西澤良子、小佐野扶美子、遠藤藤吉、笠間和枝、渡辺朋子、和田ゆり子、田中美津子、菅野ミネ子、川村信子、芹澤智子、柏木美佐子、山田ミツエ、遠藤正志、長泉町税務課、長泉町福祉保険課、水連の会、田口管工事、華蓮の会、池田ゆうゆう会、交通指導委員会、サイゼリア長泉店、身障女性部、ゆずの会、その他匿名4名（敬称略）

○ 寄付金

納米里地域づくり推進委員会、長泉北中学校

やさしい心 ありがとう

社会福祉協議会へ多くの方々から物品等をいただきました。

ご厚志に対し深く感謝申し上げます。

（平成17年6月1日～平成17年7月31日）

【お詫びと訂正】 福祉ながいずみ7月1日号の3ページ「平成16年度決算の概要」のなかで、一般会計の収入支出決算額の内訳に漏れがありました。お詫びするとともに訂正させていただきます。

一般会計収入391,512,445円
（追加）

前期末支払資金残高 97,046,229円
施設整備寄付金収入 220,000円
積立預金取崩収入 700,000円

一般会計支出302,757,626円
（追加）

小口資金貸付事業445,000円

福祉ながいずみ 情報コーナー

平成17年度赤い羽根共同募金運動がスタートします!

長泉町共同募金委員会では、10/1から12/31まで昨年度に引き続き「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに各区、学校、企業、職域、街頭などで募金活動を行います。

皆様の募金は、今年も区長様を通じてお願いしていきますので、ご協力お願いします。

街頭募金の日程	と き	10 / 3 (月) 午後3時45分から 1時間程度
	ところ	・カインズホーム長泉店(南一色) ・ウェルディー長泉(下長窪) ・長泉ショッピングセンターピュア(下土狩) ・エスマートスーパースズキ(竹原)
問合先	長泉町共同募金委員会	☎988-3920



平成16年度 街頭募金の様子

財団法人大和証券福祉財団 ボランティア調査研究助成 及びボランティア活動助成

助成事業 : 1 ボランティア活動等に関する調査研究助成(1件100万円上限、3件)
2 ボランティア活動助成(1件30万円上限、総額5,000万円)
応募締切 : 9/15(木) ※当日消印有効。なお、申請には社協の推薦が必要。
問合先 : 長泉町社協 ☎988-3920

第5回介護者交流会

～「ほほえみのつどい」参加者募集～

認知症に関する正しい知識を持ち、介護の工夫をすることで、症状やストレスの緩和につながる場合があります。是非参加してみませんか

と き 9/8(木) 午後1時～午後2時30分

ところ いずみの郷3階 集会室

対象 町内高齢者の介護をしているご家族

内容 「認知症のある方との暮らしの中で」

講師 グループホーム千草 真野千代子氏

参加費 無料

申込・問合先 長泉町基幹型在宅介護支援センター

☎988-7003

「クレジット・サラ金110番」を開催します

静岡県司法書士会による電話相談および面接相談

と き 10/29(土)・30(日) 午前10時～

電話相談 ☎054-289-3704

面接相談 三島市商工会議所4階(三島市一番町2-29)

※ 有料駐車場をご利用ください。

おとしよりの特別電話相談

法律や医療、年金等の各専門相談員と一般相談員による年1回の合同一斉相談です。

様々な心配ごとや悩みごとの相談を自宅から電話でお受けします。

と き 9/21(水) 午後1時～4時

相談電話 ☎055-925-4165

福祉健康まつり「健康川柳」を募集

テーマ 「健康」

応募方法 作品(1～3句以内)と、氏名、住所、電話番号、年齢(高校生以下は学校名と学年)を記入し郵送または直接持参ください。

応募締切 11/4(金)

発表 11/20の福祉健康まつりにて

応募先 〒411-0943 長泉町下土狩961-34

長泉町保健センター

問合先 長泉町保健センター ☎986-8760

皆様の声をお聞かせください

○社会福祉協議会やボランティアに関する相談
福祉会館 ☎988-3920

○福祉・介護サービスに関する相談
いずみの郷 ☎988-6688

「社協」は社会福祉協議会の略称です。